

発展会計2

OS X 10.10 Yosemite の 起動障害対応マニュアル

※OS10.10(Yosemite)で発展会計の起動障害が
発生した場合に当マニュアルをご利用下さい。

2014年12月

はじめに

OS X 10.10 (Yosemite) に OS のアップグレードを行ったユーザー様より、
発展会計が利用できないとお問い合わせをいただいております。
その対応策としての手順をご紹介します。

Java for OS X 2014-001 をインストールすることで発展会計を正常に使うことができますが、
注意点が 있으므로、内容をご理解の上設定作業を行ってください。

○事例

下記の事象が発生した場合に当マニュアルの設定を行って下さい。

(事例 1) 発展会計を起動しようとしても反応しない。

(事例 2) JavaRuntimeEnvironment のインストールを促すメッセージが出る。



(事例 3) 発展会計は利用できるが、文字化け、桁ずれが発生する。

○注意点

※必ず注意点をご理解の上、設定を行って頂きますようお願い致します。

①旧バージョンの Java を使用するため、Java に脆弱性が存在している可能性があります。

※脆弱性によりパソコンに不具合が発生したとしましても責任は負いかねますので、ご了承をお願い致します。

②他に Java を利用したアプリケーションがある場合は、当設定作業により、ご使用されていた一部のアプリケーションが動作しなくなる可能性があります。

既に Java が使用しているかどうかの確認方法

- 1 アップルマーク をクリックして下さい。
- 2 システム環境設定 をクリックして下さい。
- 3 Java のアイコン があるかどうか確認して下さい。



※JavaRuntimeEnvironment のインストールメッセージに沿って Java をインストールしても表示されます。

※発展会計以外に Java を利用している場合は、問題がないか Java を利用するアプリケーションを調査の上設定作業を行って下さい。

※既に Java を利用していたアプリケーションが動かなくなったとしても責任は負いかねますので、ご了承をお願い致します。

設定した方またはメーカーにご連絡をお願い致します。

1. Java for OS X 2014-001 インストール方法

- ① ブラウザ（SafariやChromeなど）にて「mac java 2014」で検索し、[Java for OS X 2014-001 - Apple](#) をクリックして下さい。



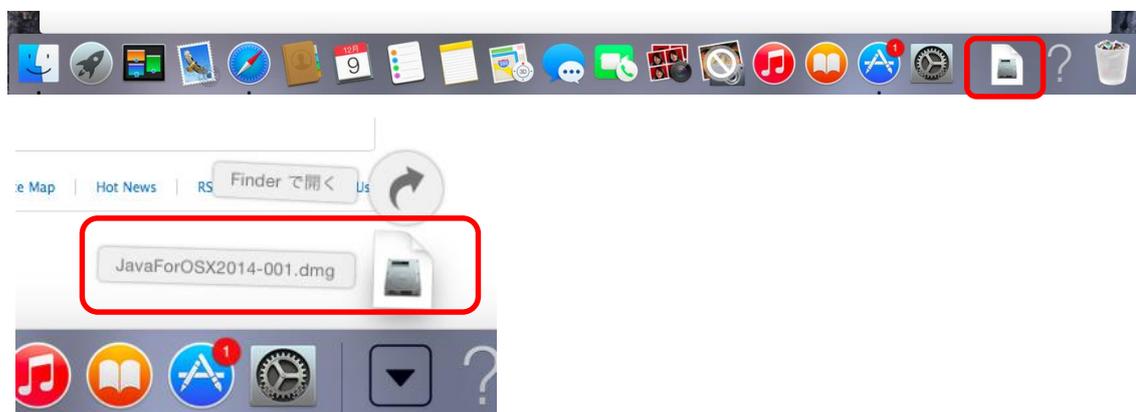
サイトが見つからない場合は次のURLを入力し、アクセスして下さい。

<http://support.apple.com/kb/dl1572>

- ② DOWNLOAD をクリックしてください。



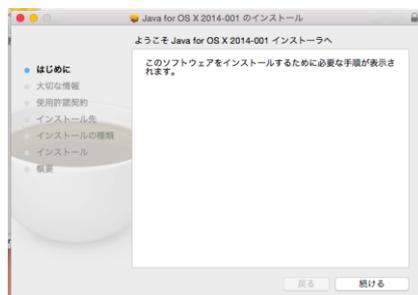
- ③ ダウンロードしたファイルをクリックして実行して下さい。



④ インストーラーを実行して下さい。



⑤ 続ける をクリックして下さい。



⑥ 続ける をクリックして下さい。



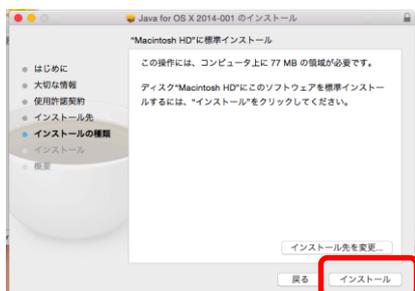
⑦ 続ける をクリックして下さい。



⑧ 同意する をクリックして下さい。



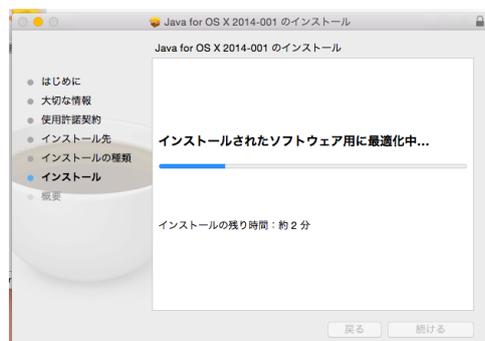
⑨ インストール をクリックして下さい。



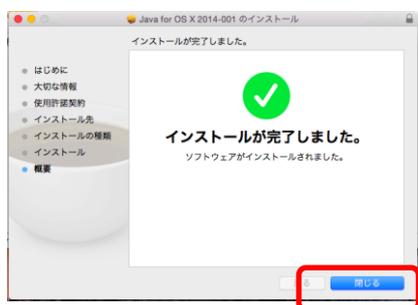
⑩ コンピューターにログインする際のパスワードを入力し、「ソフトウェアをインストール」をクリックして下さい。



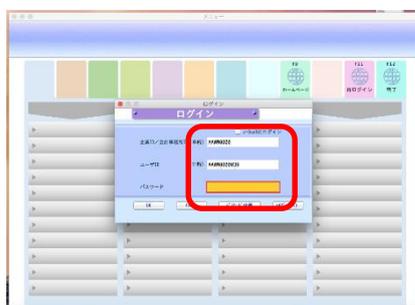
⑪ インストール進捗画面が表示されますので、少々お待ち下さい。



- ⑫ インストールが完了しましたら、 閉じる をクリックして下さい。



- ⑬ 発展会計を起動し、IDおよびパスワードを入力してログインを行い、正常に動作するかご確認下さい。



設定作業は以上です。